

# 2004 年度「科学を語る会」第2回講演会のご案内

後援：福岡県教育委員会，福岡市教育委員会  
協力：九州電力(株)，西日本技術開発(株)

## リスクからみた消費者行動と都市形成

大都市の「まち歩き」と小都市の「まち歩き」とは，全く異なっています。小都市では，完全情報のもとで「まち歩き」ができるのに対し，大都市では，ショップや商品など，数が多すぎて，これらを完全に把握して，「まち歩き」をすることは，考えられないからです。このように，大都市の「まち歩き」にみられる消費者行動は不確実性下での意思決定とみることができます。一方，商業者の立場に立つとき，一体，どのような消費者が，どのような商品を好むのか，といった不確実性やリスクに直面しながら，出店やショップ設計，ブランド構成の意思決定をしているといえます。

まちは人の行動によって変わります。逆に，まちが変われば，人の行動も変化します。不確実性のもとでの意思決定をしている消費者と，同じく不確実性・リスクのもとでの意思決定をしている商業者の相互作用によって都市形成がなされるといってよいでしょう。しかし，この点を明示的に定式化した都市形成モデルは現在のところ未だ見当たりません。

本講演では，これまで福岡の都心部で福岡大学都市空間情報行動研究所(FQBIC)が行ってきた，消費者の回遊行動の身近な研究結果を例示しながら，リスクの観点から，消費者の回遊行動や都市形成について，再考察してみたいと思います。



講師 福岡大学都市空間情報行動研究所 (FQBIC)・所長 福岡大学経済学部・教授

### 斎藤 参郎 (さいとう さぶろう) 氏

#### ●プロフィール

- ・1948年神奈川県生まれ
- ・博士(工学)
- ・専門：都市計画，消費者行動分析，まちづくりマーケティング
- ・著書：*Extensions of Iterative Proportional Fitting Procedure and I-projection Modeling*, Kyushu University Press, 1998
- ・「都市研究におけるGISの活用例」，「人の集まるまちづくりー都市の魅力はこうしてつくるー」，「まちをハイパーテキストへーまちづくりマーケティングのビジネスモデルー」など講演多数

#### ●講師略歴

- 1977年5月～1979年3月 東京工業大学工学部社会工学科助手
- 1979年4月～1984年3月 佐賀大学経済学部管理科学科助教授
- 1984年4月～現在に至る 福岡大学経済学部教授
- 1989年12月～1991年11月 福岡大学経済学部長
- 1994年9月～1995年8月 ペンシルバニア大学客員研究員
- 1999年12月～2001年11月 福岡大学大学院経済学研究科長
- 2000年10月～現在に至る 福岡大学都市空間情報行動研究所長
- 2002年4月～2004年3月 日本オペレーションズリサーチ学会理事
- 2002年4月～ 日本オペレーションズリサーチ学会九州支部長
- 2003年1月～ 日本地理情報システム学会理事
- 2004年5月～ 日本地理情報システム学会九州地方事務局長
- 2004年5月～ 日本地域学会理事
- 2004年5月～ 日本不動産学会理事

#### とき

- 平成16年10月30日(土)
- 開場/13時00分
- 講演/13時30分～15時00分

#### 入場料

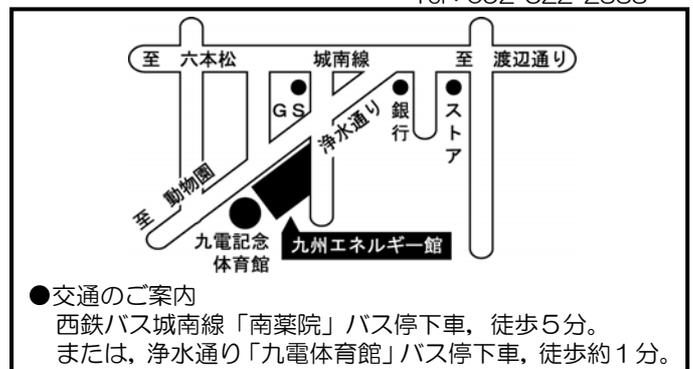
- 年間申し込みの方/受講票または名刺をご提示下さい。
  - 今回のみ参加の方/500円(当日)  
高校生以下は無料
- ※但し，入場は年間申込者を優先いたします。

#### ところ

#### ●九州エネルギー館 エネルギーホール

福岡市中央区薬院4-13-55

Tel: 092-522-2333



#### ●交通のご案内

西鉄バス城南線「南薬院」バス停下車，徒歩5分。  
または，浄水通り「九電体育館」バス停下車，徒歩約1分。

### 「科学を語る会」お問い合わせ先

科学を語る会事務局

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号 電気ビルサンセルコ別館4F

西日本技術開発(株) 環境部内

Tel 092-781-2625 Fax 092-726-4880

E-mail: t-toyoda@wjec.co.jp

# 「科学を語る会」講演会のご案内

2004年度統一テーマ

## ★「リスクの科学」



現代の私たちの食生活から文明生活のあらゆる面で沢山のリスクで取り囲まれています。毎日の生活はそのリスクの心配をしながら営まれているとってよいのではないのでしょうか？しかし、いたずらに怯えて暮らすのは精神衛生上もよろしくありません。リスクそのものを科学して、その程度を心得、対応を準備すれば怯える必要はずっと少なくなります。そこで、本年度は「リスクの科学」を取り上げて、自然環境から生活環境までの幅広い分野でそれぞれの専門家の講演をいただくことを計画しました。多数のご来聴を歓迎致します。

### ◆第1回

日時 2004年8月28日(土) 13:30~15:00

テーマ 地震や土砂水害とリスクを考える～危機管理のあり方考える～

講師 尾澤 卓思 氏 九州地方整備局武雄河川事務所長

### ◆第2回

日時 2004年10月30日(土) 13:30~15:00

テーマ リスクからみた消費者行動と都市形成

講師 斎藤 参郎 氏 福岡大学経済学部教授、福岡大学都市空間情報行動研究所長

### ◆第3回

日時 2005年1月29日(土) 13:30~15:00

テーマ 海の地震と陸の地震

講師 鈴木 貞臣 氏 九州大学大学院理学研究院 地球惑星科学部門教授

### ◆第4回

日時 2005年3月19日(土) 13:30~15:00

テーマ 突発災害発生時の人の避難行動

講師 松永 勝也 氏 九州大学大学院システム情報科学研究院 知能システム学部門教授

## 科学を語る会

「科学を語る会」は、“文化としての科学”の楽しさ、喜び、感動を出来るだけ多くの人々に伝えることにおいて、人々を「理工嫌い」から解放し、子どもたちから老人までが科学に親しみを持てる21世紀を目指したいとの趣旨で設立した団体です。

1997年秋の設立以来、年度毎に統一テーマを設定し、様々な分野の第一線でご活躍の研究者をお招きして、計25回の講座を重ねてまいりました。

2004年度は「リスクの科学」を統一テーマに4つの講座をご準備いたしております。どうか奮ってご参加いただければ幸いに存じます。

会長 小野 勇一

### 「科学を語る会」運営委員会

|     |                                       |
|-----|---------------------------------------|
| 会長  | 小野 勇一 (九州大学名誉教授)<br>(北九州市いのちのたび博物館館長) |
| 副会長 | 河合 光路 (九州大学名誉教授)                      |
| 委員  | 大濱 順彦 (西南大学文学部教授)                     |
| 同   | 宝来 和巳 (福岡大学名誉教授)                      |
| 同   | 相原 安津夫(九州大学名誉教授)                      |
| 同   | 伊藤 明夫 (九州大学名誉教授)                      |
| 同   | 高岡 宣雄 (九州大学名誉教授)                      |